

## 平成24年度「子どもの読書活動優秀実践校」 川西小学校が文部科学大臣賞を受賞

川西小学校が文部科学大臣から「子どもの読書活動優秀実践校」として表彰されました。

昨年度の西原小学校に続き、本市で2校目の受賞となります。

川西小学校は、保護者を中心とした学校図書館ボランティアが読み聞かせ、学校図書館の環境整備など、子どもたちの読書活動推進に熱心に取り組んできました。

少子化の影響で本市でも小規模校が増えています。そうした中で、保護者、地域人材、公共図書館と連携し、児童の主体的に読書する力を育むため、多角的な取り組みを行っている川西小学校は、小規模校での読書活動のモデルとなっています。

そこで文部科学大臣賞を受賞した川西小学校の取り組みを紹介いたします。



酒井校長先生とボランティアの皆さん

### 学校図書館ボランティア「たんぼ」の活躍と工夫

川西小学校では、平成12年から学校独自に図書館ボランティア「たんぼ」を結成し、読み聞かせ活動だ

けでなく、図書の受け入れ、学校図書館の環境整備、推薦図書の紹介など、幅広く取り組んできています。

昼間、活動のできない方は読み聞かせのみ、昼間の時間帯が活動しやすい方は飾り付けや本の修理など、それぞれの方の取り組みやすい形に進めていることが継続のコツのようです。お子様が卒業された方も地域ボランティアとして登録してくださっています。

### ボランティアの皆さんの手で 明るい学校図書館に

校舎には、ボランティアの皆さんが作成した掲示がたくさん飾られています。幼稚園や保育園で勤務する方など、それぞれの得意な方法がさまざまな形の掲示に生かされています。本の紹介の掲示、読書を促すメッセージなど、数多く見られます。



### ボランティアから 卒業生にメッセージカード

川西小学校ではボランティアから卒業生一人一人にメッセージカード

が贈られます。カードには担任の先生のメッセージと、卒業生一人一人に合った本をボランティアが選定し、紹介メッセージが書かれています。

代表の車田さんは今回の受賞を受けて、「子どもたちが喜んでくれることに、何気なく取り組んできたことで認められたことがとても嬉しいです。これから、少しでもできる方がいらっしやったら、一緒に無理なく継続していきたいです。」とおっしゃっていました。



### 司書教諭に代わり学校図書館 担当者がコーディネーター

川西小学校では司書教諭に代わり、学校図書館担当の教員がコーディネーター役を担っています。校長先生の教育方針の下、経験豊富なボランティアの意見を学校図書館運営に十分に反映させています。そうして、保護者・地域の協力を児童の学習に生かすべく、図書館ボランティアや市立図書館を効果的に活用しているのです。

### 図書委員による読み聞かせなど、 特色ある読書活動

児童の主な読書活動推進の取り組みとして、図書委員による読み聞か

せがあります。図書委員が下級生のクラスなどを回り、読み聞かせを実施します。小学生が読み聞かせをすることは、聞くこと以上に読む力が付くと評判です。

さらに、読書カードを工夫して低学年でも本を借りやすしたり、学年ごとに読書クイズをして興味をもたせたり、各学年ごとの必読書を設定したりとさまざまな取り組みがあります。

家庭での読書を推進する読書日より発行にも意欲的に取り組んでいることも保護者の協力を得られるコツなのではないでしょうか。

### 本市では学校図書館活性化 推進員を3名配置

今年度から大田原市教育委員会では、各学校の読書活動・学校図書館がより活性化できるよう、学校図書館活性化推進員(図書に関する資格を有する方々)を市内3校の拠点校(市野沢小、薄葉小、黒羽小)に配置し、拠点校を中心に各学校での取り組みをサポートできるよう進めています。ぜひ、市民の皆さんも、お子さんの学校、地域の学校図書館の活性化に力をお貸しください。

各学校の読書活動、学校図書館の活性化に保護者、地域の力を

### 問い合わせ

学校教育課 学校教育係

TEL (98) 7113